

## いつもありがとう

廣田 大騎

「口に出して言わないと伝わらない事があるでしょう!!」とお母さんに言われます。言わなくても何かをもらったり、してもらった時にはいつもほくほくは心の中で

「ありがとう。」と思っている。

でも、素直に言葉にすることができないんだ。

お母さんがお兄ちゃんの受験について行って5日間家にいない時があった。そんなに長い間お母さんがいないのは初めてだったけど、お父さんも2番目のお兄ちゃんもいるからきつと大丈夫だと思っていた。けど、この時に気がついた。いつもご飯は座っていたら出てきて、洗たく物は洗たく機に出したら、きれいになってたんすにもどってきて、学校に行っていたら自分の部屋がきれいになっている。これは、当り前じゃないんだということに。でも、初めほくほくは気がつかなかった。だからいすに座ってまっていたし、洗たく機に洗たく物を入れっぱなしだった。けどご飯は出てこないし、洗たく物は、自分でたたんで、たんすに入れなきゃいけない。他にもそうじや後かたづけなどもしなければいけないかった。

お母さんが帰ってきて、ご飯をつくらせてくれたり洗たく物をたたんでくれたり部屋をかたづけしてくれたりしてくれました。このとき、

「ありがとう。」

と、心の中では大声で言っていたけれどもいままで言っていないことが、そう簡単にいえるはずがないだってはずかしいし……

結局その日は言わないままで終った。

お母さんが家に帰ってきて数日またもとの生活にもどった。

でもふと気づいた。ご飯を食べ終わってお皿をかたづけたら、お母さんが、

「あら、ありがとう。」

といった。犬の散歩から帰ってきて、

「散歩に行ってくれてありがとう。」

とお母さんが言ってくれた。

このとき分かった、ほくほくは、ありがとうと言われていることに慣れていくけれども、ありがとうと言うのには慣れていない。

お母さんがかたづけしてくれているのを見つけた。ここで林

先生の言葉を思い出した。

「今でしょ」

ほくほくは、思った。いつありがとうをいうか、今でしょ、勇氣

をふりしほっていった。

「ねえ、ねえ」

「どうしたの」

「ありがとう。」

言えた!! したらお母さんが、

「ともき、ありがとうって言ってくれてありがとう。」

「口に出して言わないと伝わらないことがあるでしょう!!」

とお母さんが言っていたことの意味が、今わかった。

おわり